

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ワンダーケアわらび南町		
○保護者評価実施期間	令和 7年 12月 5日		～ 令和 7年 12月 26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21名	(回答者数) 21名
○従業者評価実施期間	令和 7年 12月 10日		～ 令和 8年 1月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動内容を選んで利用日を選ぶことができる。	学校やご家庭では経験できないような活動を企画し、行っている。	日本の四季に応じた行事に触れる機会を得るなど、体験することによって肌で感じるような活動を企画する。
2	室内のイベント含め、公共交通機関を使った遠足など、活動内容が多彩である。	季節に合わせたイベントや、長期休暇には必ず、公共交通機関を使った遠足を企画している。	ただ楽しむイベント、おでかけではなく、社会生活を営む上で必要な訓練となり、かつ、楽しく参加できるものを目指す。
3	専門的支援を受けることができる。	専門職員による、個別療育(あるいは小集団療育)を行っている。専用の部屋を活用し、集中してトレーニングできるよう工夫している。	現在も障がい特性に応じた支援を行っているが、複数のトレーニングを組み合わせるなど、支援方法をバリエーション豊かなものとしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動内容によっては、療育室のスペースが足りないときがある。	部屋の広さを改善することは物理的に難しいため、イベントによっては、公民館や有料の施設を借りることを検討する。	有料の施設を借りる場合、行政が運営している施設などを調べて活用し、障害福祉施設であることへの理解を得る。
2			
3			